

土木学会 原子力土木委員会  
平成 16 年度 第 2 回活断層評価部会議事録（案）

1. 日時 平成 17 年 3 月 10 日（木）13:30 - 15:30

2. 場所 弘済会館 会議室

3. 出席者（敬称略，50 音順）

顧問 垣見（元（財）原子力発電技術機構）

主査 佃（産総研）

副主査 井上（電中研）

委員 芦（東京大），岩淵（海上保安庁），大津（中部電力），大野（四国電力），岡村眞（高知大学），梶田（九州電力），片川（北陸電力），川本（中国電力），北川（日本原電），酒井（東京電力），下川（産総研），伝法谷（電源開発），徳山（東京大），橋本（東北電力），堀江（関西電力），山崎（都立大），横倉（産総研）

幹事長 宮腰（電中研）

幹事 青柳，阿部，三浦（以上，電中研），久松（中部電力）

オブザーバー 坂井，荒井（以上，川崎地質），三橋（総合地質）

4. 議事

< 主査挨拶 >

佃主査より、第 2 回会議の開会挨拶があった。

< 新委員の紹介 >

野口委員の後任として川本新委員の紹介が行われた。

< 議事録（案）の確認 >

宮腰幹事長より「平成 16 年度 第 1 回活断層評価部会」の議事録（案）について確認がなされた。議事録 P2 下から 2 行目の「地震評価委員会」を「地震調査委員会」に修正し、承認された。

< 研究成果について >

阿部幹事より、配付資料に基づいて「海域活構造評価技術の体系化に関する研究（三浦半島断層群）」、「海域活構造評価の信頼性向上に関する研究（更新統）」および「海域および伏在する活断層の活動性に関する研究（深溝断層）」について説明があった。これに対し、特に、海域における横ずれ断層の活動性評価について、活発な議論が交わされた。